



TOKIOMARINE  
ASSET MGT

投資信託説明書(交付目論見書)

使用開始日: 2023年4月15日

# 東京海上・世界モノポリー戦略株式ファンド (毎月決算型)

追加型投信/海外/株式



❗ ご購入に際しては、本書の内容を十分にお読みください。

- 本書は金融商品取引法(昭和23年法律第25号)第13条の規定に基づく目論見書です。
- ファンドに関する投資信託説明書(請求目論見書)を含む詳細な情報は委託会社のホームページで閲覧、ダウンロードすることができます。
- 本書には約款の主な内容が含まれていますが、約款の全文は請求目論見書に掲載されています。
- ファンドの販売会社、基準価額等については、委託会社の照会先までお問い合わせください。

**委託会社** ファンドの運用の指図を行います。

**東京海上アセットマネジメント株式会社**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第361号

照会先

ホームページ

<https://www.tokiomarineam.co.jp/>

サービスデスク

**0120-712-016** 受付時間: 営業日の9時~17時

**受託会社** ファンドの財産の保管・管理を行います。

**三井住友信託銀行株式会社**

みんなの文字®

商品分類			属性区分				
単位型・追加型	投資対象地域	投資対象資産(収益の源泉)	投資対象資産	決算頻度	投資対象地域	投資形態	為替ヘッジ
追加型	海外	株式	その他資産(投資信託証券(株式(一般)))	年12回(毎月)	グローバル(日本を除く)	ファンド・オブ・ファンズ	なし

※属性区分に記載している「為替ヘッジ」は、対円での為替リスクに対するヘッジの有無を記載しています。

商品分類および属性区分の定義については、一般社団法人投資信託協会のホームページ (<https://www.toushin.or.jp/>) をご参照ください。

- この目論見書により行う「東京海上・世界モノポリー戦略株式ファンド(毎月決算型)」の受益権の募集について、委託会社は、金融商品取引法第5条の規定により有価証券届出書を2023年4月14日に関東財務局長に提出しており、2023年4月15日にその効力が生じています。
- ファンドの内容に関して重大な変更を行う場合には、投資信託及び投資法人に関する法律(昭和26年法律第198号)に基づき事前に受益者の意向を確認する手続きを行います。
- ファンドの信託財産は、受託会社により保管されますが、信託法に基づき受託会社の固有財産と分別管理されています。
- 請求目論見書は、投資者のご請求により販売会社から交付されます。なお、請求目論見書をご請求された場合は、その旨をご自身で記録しておくようにしてください。

## 【委託会社の情報】 2023年1月末現在

委託会社名	東京海上アセットマネジメント株式会社
設立年月日	1985年12月9日
資本金	20億円
運用する投資信託財産の合計純資産総額	4兆3,275億円



# ファンドの目的・特色

## ファンドの目的

信託財産の成長をめざして運用を行います。

## ファンドの特色

1

日本を除く世界の株式等の中から、「モノポリー企業」の株式等に投資します。

※DR(預託証券)、REIT(不動産投資信託証券)に投資する場合があります。

DRとは、ある国の企業が自国以外の国で株式を流通させる場合に、株式そのものは銀行等に預託して、その代替として発行し、上場された証券です。株式と同様に、金融商品取引所等で取引されます。

### ファンドにおけるモノポリー企業とは

高い参入障壁等により、一定の地域においてモノ・サービス等を独占・寡占していると判断する企業をいいます。

2

銘柄選定にあたっては、持続可能な競争優位性を持つと判断される銘柄を選別します。

3

モノポリー企業の株式等の実質的な運用は、「マゼラン・アセット・マネジメント・リミテッド」が行います。

### マゼラン・アセット・マネジメント・リミテッド

- 2006年、オーストラリアのシドニーにマゼラン・アセット・マネジメント・リミテッド設立。
- 2007年、グローバル上場インフラ株式運用およびグローバル株式運用を開始。
- 経験豊富な運用チームが、徹底した企業調査を行います。

4

外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

ファンドの目的・特色

投資リスク

運用実績

手続・手数料等

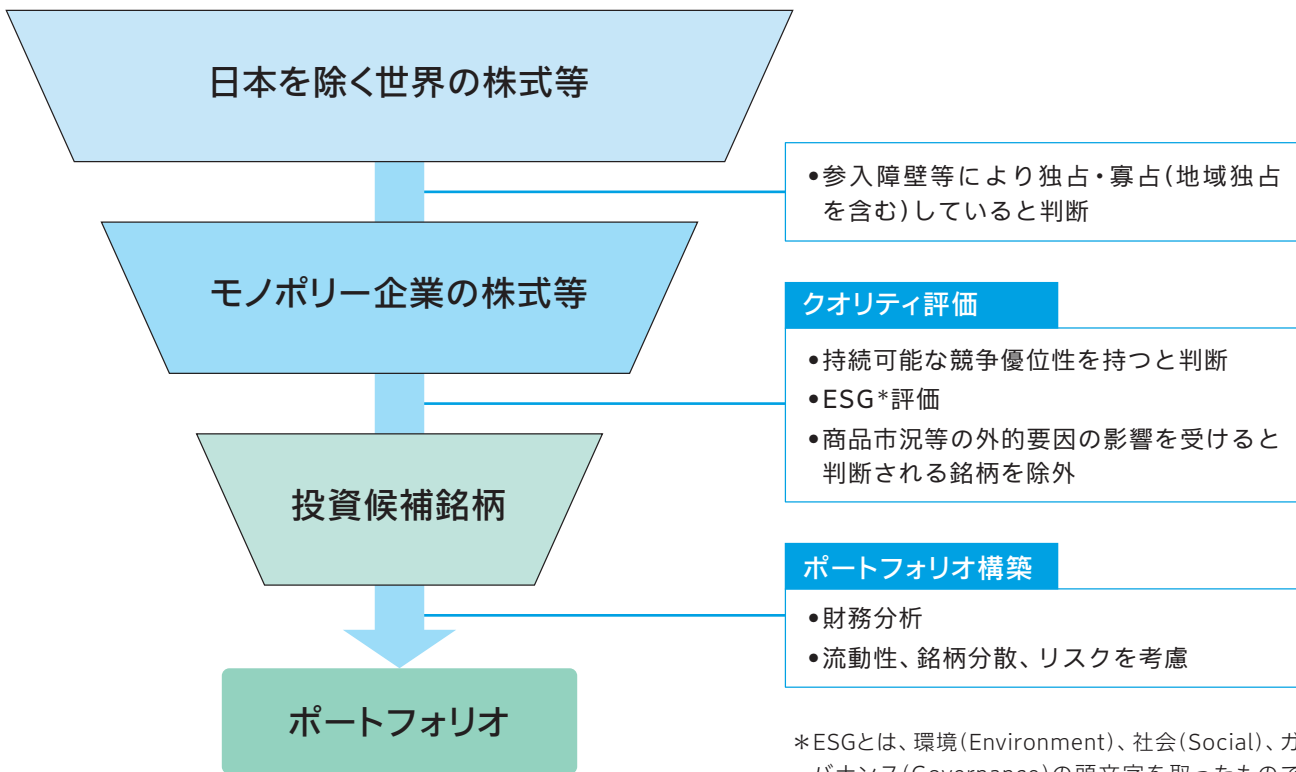
次ページへ続く

資金動向および市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。



# ファンドの目的・特色

## 運用プロセス

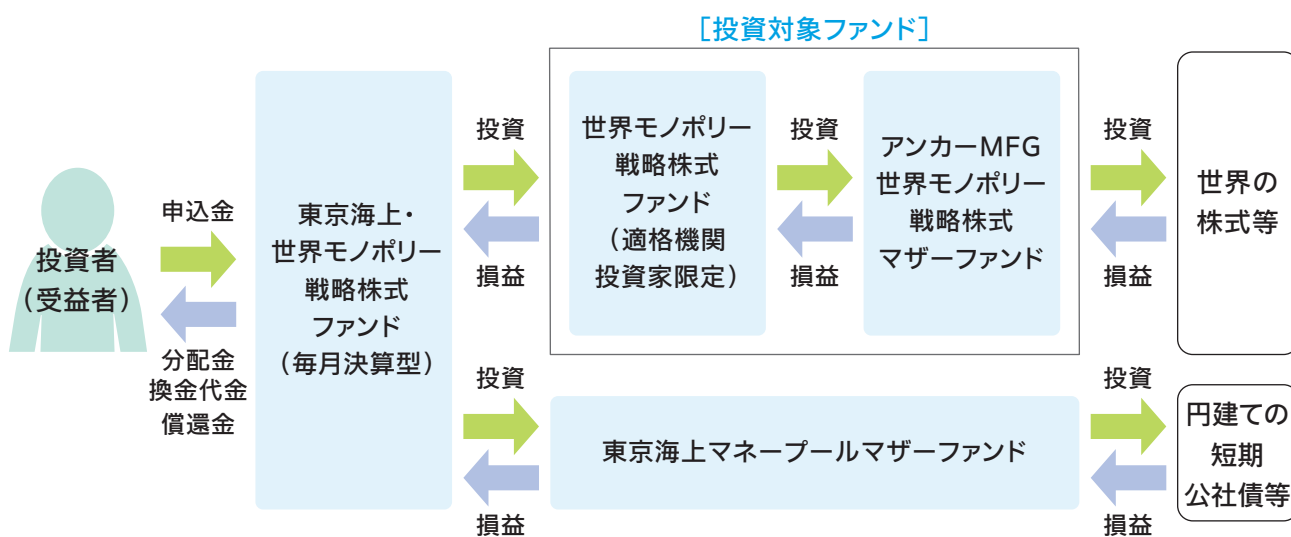


\*ESGとは、環境(Environment)、社会(Social)、ガバナンス(Governance)の頭文字を取ったものです。ESGに配慮する経営を行っている企業は持続的な成長が期待できると考えられています。

※ 上記の運用プロセスおよびその説明内容は、本書作成日時点のものであり、予告なく変更となる場合があります。

## ファンドの仕組み

- ファンド・オブ・ファンズ方式により運用を行います。



※「ファンド・オブ・ファンズ方式」とは、複数の投資信託証券への投資を通じて、実質的な投資対象へ投資を行う方式です。

次ページへ続く

資金動向および市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。



# ファンドの目的・特色

## 主な投資制限

株式	株式への直接投資は行いません。
外貨建資産	外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。

## 分配方針

◎毎月決算を行います。

- 毎月15日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として次の方針に基づき分配を行います。

分配対象額は、経費控除後の、繰越分を含めた配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。

収益分配金額は、委託会社が基準価額の水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、収益分配を行わないことがあります。

### 《イメージ図》

決算	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
分配												

⚠上図はイメージ図であり、将来の分配金の支払いおよびその金額について、示唆・保証するものではありません。実際の分配金額は運用実績に応じて決定されます。

次ページへ続く

資金動向および市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

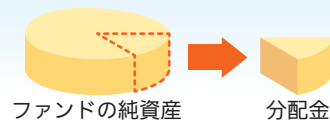


# ファンドの目的・特色

## 収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

### 分配金が支払われるイメージ



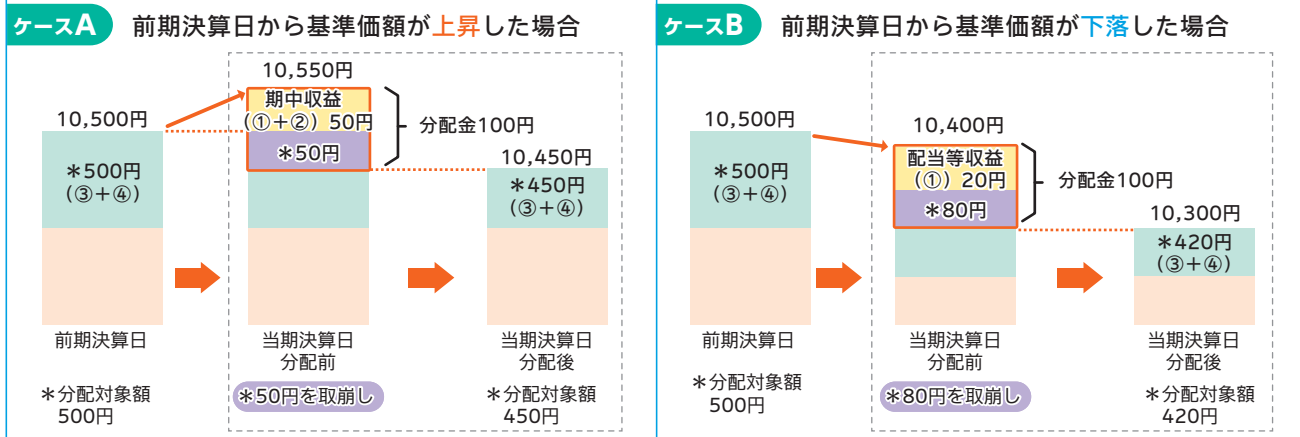
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

※分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

分配対象額とは、

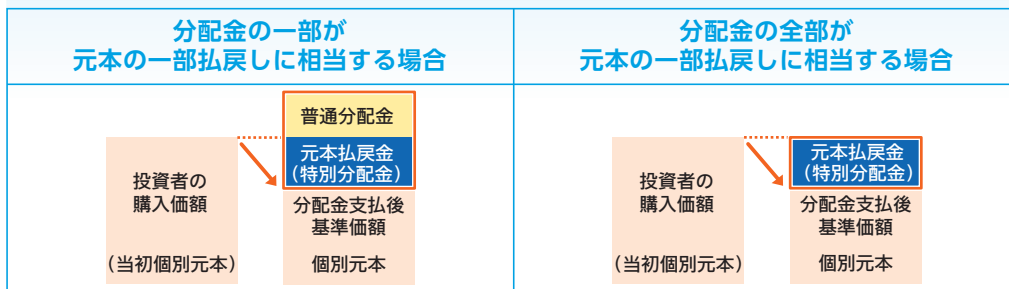
- ①配当等収益(経費控除後) ②評価益を含む売買益(経費控除後) ③分配準備積立金 ④収益調整金 です。

### 計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合



① 上記はイメージ図であり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。



※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また元本払戻金(特別分配金)部分は非課税扱いとなります。

**普通分配金** 個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

**元本払戻金(特別分配金)** 個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

(注) 普通分配金に対する課税については、後記「手続・手数料等」の「ファンドの費用・税金」をご参照ください。

次ページへ続く



# ファンドの目的・特色

## 投資信託証券の概要

### 世界モノポリー戦略株式ファンド(適格機関投資家限定)

主要投資対象	アンカーMFG世界モノポリー戦略株式マザーファンド(以下「マザーファンド」) ＜マザーファンドの投資対象＞ 海外の金融商品取引所に上場している企業の株式等※ ※リート(不動産投資信託証券)やDR(預託証券)、その他の証券を含みます。
運用方針	①主として、マザーファンドの受益証券に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行うことを基本とします。 ②マザーファンドの受益証券の組入比率は、原則として高位を維持します。 ③実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。  ＜マザーファンドの投資態度＞ ①主として日本を除く世界の株式等の中から、モノポリー企業(モノやサービス等を独占・寡占(地域独占含む)していると判断する企業)の株式等を投資対象とします。 ②銘柄選定に関しては、持続可能な競争優位性を持つと判断される銘柄を選別します。 ③外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。 ④モノポリー株式等の運用は、マゼラン・アセット・マネジメント・リミテッドに運用指図に関する権限を一部委託します。
信託報酬等	純資産総額に対し年率0.6765%(税抜0.615%) 有価証券の売買に際に発生する売買委託手数料等が信託財産から支払われます。
ファンドの 主な関係法人	委託会社 : ノーザン・トラスト・グローバル・インベストメンツ株式会社 マザーファンドの運用委託先: マゼラン・アセット・マネジメント・リミテッド

### 東京海上マネープールマザーファンド

主要投資対象	円建て短期公社債およびコマーシャル・ペーパー
運用方針	内外の公社債およびコマーシャル・ペーパーを中心に投資し、安定した収益の確保をはかります。
信託報酬等	信託報酬はかかりません。有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料等が信託財産から支払われます。
委託会社	東京海上アセットマネジメント株式会社

資金動向および市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

ファンドの目的・特色

投資リスク

運用実績

手続・手数料等



# 投資リスク

## 基準価額の変動要因

- 投資する有価証券等の値動きにより基準価額は変動します。したがって、投資元本は保証されているものではなく、投資元本を割り込むことがあります。
- 運用による損益は、全て投資者に帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険と異なります。
- ファンドへの投資には主に以下のリスクが想定されます。

<p>価 格 変 動 リ ス ク</p>	<p>株価は、政治・経済情勢、発行企業の業績・財務状況、市場の需給等を反映して変動します。株価は、短期的または長期的に大きく下落することがあります（発行企業が経営不安、倒産等に陥った場合には、投資資金が回収できなくなることもあります）。組入銘柄の株価が下落した場合には、基準価額が下落する要因となります。</p> <p>REITの価格は、REITが保有する不動産の評価の下落、不動産市況に対する見通しや需給等、さまざまな要因を反映して変動します。組入証券の価格が下落した場合には、基準価額が下落する要因となります。</p>
<p>為 替 変 動 リ ス ク</p>	<p>外貨建資産の円換算価値は、資産自体の価格変動の他、当該外貨の円に対する為替レートの変動の影響を受けます。為替レートは、各国・地域の金利動向、政治・経済情勢、為替市場の需給その他の要因により大幅に変動することがあります。組入外貨建資産について、当該外貨の為替レートが円高方向にすすんだ場合には、基準価額が下落する要因となります。</p>
<p>カ ン ト リ ー リ ス ク</p>	<p>投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化等により市場に混乱が生じた場合、または取引に対して新たな規制が設けられた場合には、基準価額が予想以上に下落したり、投資方針に沿った運用が困難となることがあります。</p> <p>また、投資対象国・地域には新興国が含まれています。新興国を取巻く社会的・経済的環境は不透明な場合もあり、金融危機、デフォルト（債務不履行）、重大な政策変更や様々な規制の新たな導入等による投資環境の変化が、先進国への投資に比べてより大きなリスク要因となることがあります。</p> <p>さらに、新興国においては市場規模が小さく流動性が低い場合があり、そのため組入資産の価格変動が大きくなる場合があります。</p>
<p>流 動 性 リ ス ク</p>	<p>受益者から解約申込があった場合、組入資産を売却することで解約資金の手当てを行うことがあります。その際、組入資産の市場における流動性が低いときには直前の市場価格よりも大幅に安い価格で売却せざるを得ないことがあります。この場合、基準価額が下落する要因となります。</p>

⚠ 基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

ファンドの目的・特色

投資リスク

運用実績

手続・手数料等

次ページへ続く





# 投資リスク

## その他の留意点

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- ファンドは、大量の解約申込が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額が下落する可能性や、換金のお申込みの受付が中止となる可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性があります。
- 投資対象とするマザーファンドにおいて、他のベビーファンドの資金変動等による売買等が発生した場合等には、ファンドの基準価額に影響を及ぼす場合があります。
- 投資対象とする「世界モノポリー戦略株式ファンド(適格機関投資家限定)」が存続しないこととなる場合は、ファンドを繰上償還させます。

## リスクの管理体制

- 委託会社のリスク管理体制は、担当運用部が自主管理を行うと同時に、担当運用部とは独立した部門において厳格に実施される体制としています。法令等の遵守状況についてはコンプライアンス部門が、運用リスクの各項目および運用ガイドラインの遵守状況については運用リスク管理部門が、それぞれ適切な運用が行われるよう監視し、担当運用部へのフィードバックおよび所管の委員会への報告・審議を行っています。
- 委託会社では、流動性リスク管理に関する規程を定め、ファンドの組入資産の流動性リスクのモニタリング等を実施するとともに、緊急時対応策の策定・検証等を行います。
- 取締役会等は、流動性リスク管理の適切な実施の確保や流動性リスク管理態勢について、監督します。



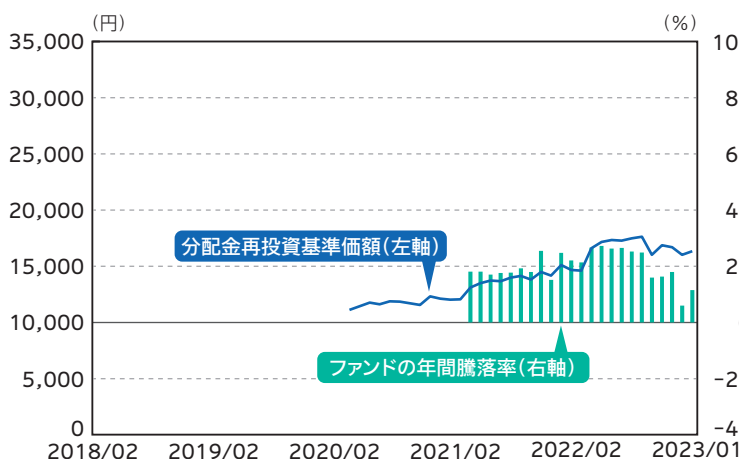
# 投資リスク

## 参考情報

2018年2月～2023年1月

### ファンドの年間騰落率および 分配金再投資基準価額の推移

過去5年間の各月末における分配金再投資基準価額と直近1年間の騰落率を表示したものです。

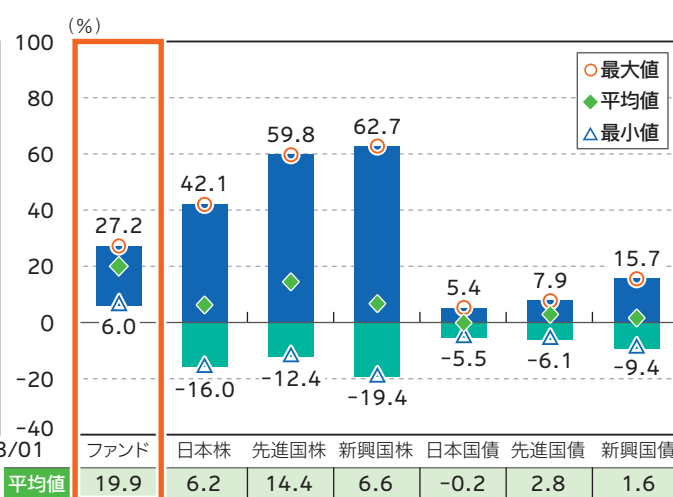


※分配金再投資基準価額は、税引前分配金を再投資したものと  
して計算した基準価額であり、実際の基準価額とは異なる場  
合があります。

※年間騰落率は、税引前分配金を再投資したものと計算して  
いるため、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率と  
は異なる場合があります。

### ファンドと代表的な資産クラスとの 騰落率の比較

ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように  
作成したものです。過去5年間の各月末における直近1年間  
の騰落率の平均値・最大値・最小値を表示したものです。



※全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

※ファンドは分配金再投資基準価額の年間騰落率です。税引前  
分配金を再投資したものと計算しているため、実際の基準  
価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があり  
ます。

※ファンドは2021年3月以降の年間騰落率を用いています。

### 代表的な資産クラスと指数名

日本株	TOPIX (東証株価指数) (配当込み)
先進国株	MSCIコクサイ指数 (配当込み、円ベース)
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)
日本国債	NOMURA-BPI (国債)
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)
新興国債	JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド (円ベース)

### 指数について

●TOPIXの指数値およびTOPIXにかかる標準または商標は、株式会社J P X総研または株式会社J P X総研の関連会社(以下、J P Xとします。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用等TOPIXに関するすべての権利・ノウハウおよびTOPIXにかかる標準または商標に関するすべての権利はJ P Xが有します。J P Xは、TOPIXの指数値の算出または公表の誤謬、遅延または中断に対し、責任を負いません。ファンドは、J P Xにより提供、保証または販売されるものではなく、ファンドの設定、販売および販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJ P Xは責任を負いません。●MSCIコクサイ指数の著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI社に帰属します。また、MSCI社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。MSCI社の許諾なしにインデックスの一部または全部を複製、頒布、使用等することは禁じられています。MSCI社はファンドとは関係なく、ファンドから生じるいかなる責任も負いません。●MSCIエマージング・マーケット・インデックスの著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI社に帰属します。また、MSCI社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。MSCI社の許諾なしにインデックスの一部または全部を複製、頒布、使用等することは禁じられています。MSCI社はファンドとは関係なく、ファンドから生じるいかなる責任も負いません。●NOMURA-BPI (国債)に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。●FTSE世界国債インデックスは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。●JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P.Morgan Securities LLCに帰属します。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースとしています。

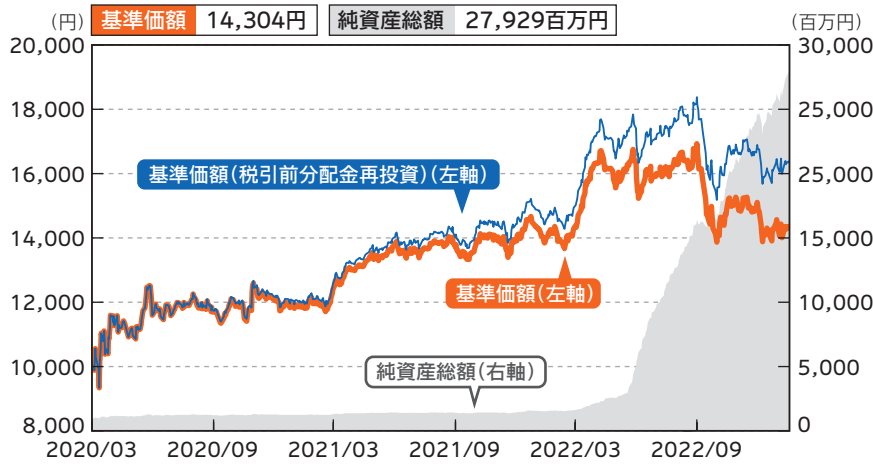
上記は過去の実績であり、将来の動向等を示唆・保証するものではありません。



# 運用実績

基準日：2023年1月31日

## 基準価額・純資産の推移



※基準価額は信託報酬控除後のものです。後述の信託報酬に関する記載をご覧ください。  
 ※基準価額は1万口当たりで表示しています。 ※設定日は2020年3月13日です。

## 分配の推移

(1万口当たり、税引前)

決算期	分配金	決算期	分配金
2022/02	50円	2022/09	150円
2022/03	100円	2022/10	150円
2022/04	100円	2022/11	150円
2022/05	100円	2022/12	150円
2022/06	100円	2023/01	150円
2022/07	100円	設定来累計	1,930円
2022/08	100円		

※分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。

## 主要な資産の状況

### 資産構成

資産	比率
世界モノポリー戦略株式ファンド (適格機関投資家限定)	94.8%
東京海上マネープールマザーファンド	0.0%
短期金融資産等	5.2%
合計	100.0%

※比率は純資産総額に占める割合です。  
 ※短期金融資産等は、組入投資信託証券以外のものです。

ファンドの目的・特色

投資リスク

運用実績

手続・手数料等

次ページへ続く

- 最新の運用実績は、委託会社のホームページでご確認いただけます。
- ファンドの運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません。



# 運用実績

基準日：2023年1月31日

## 世界モノポリー戦略株式ファンド(適格機関投資家限定)の資産状況

「世界モノポリー戦略株式ファンド(適格機関投資家限定)」はファミリーファンド方式により運用を行っており、「アンカーMFG世界モノポリー戦略株式マザーファンド」の資産の状況を記載しています。

※比率は、純資産総額に占める割合です。

※業種は、マゼラン・アセット・マネジメント・リミテッドによる分類です。

※ノーザン・トラスト・グローバル・インベストメンツ株式会社の提供するデータを基に作成しています。

### 資産構成

資産	比率
株式	98.5%
短期金融資産等	1.5%
合計	100.0%

※株式にはDR(預託証券)、REIT(不動産投資信託証券)を含む場合があります。

※短期金融資産等は、組入有価証券以外のものです。

### 組入上位10カ国・地域

	国・地域	比率
1	アメリカ	38.0%
2	カナダ	14.4%
3	スペイン	10.8%
4	イギリス	9.0%
5	オーストラリア	6.2%
6	イタリア	5.5%
7	フランス	5.5%
8	メキシコ	3.2%
9	香港	1.6%
10	ニュージーランド	1.4%

### 組入上位10業種

	業種	比率
1	総合電力	24.8%
2	送配電	20.9%
3	有料道路	12.0%
4	空港	9.0%
5	通信	8.4%
6	エネルギー・インフラ	8.1%
7	水道	6.9%
8	ガス	6.8%
9	社会インフラ	1.6%
10		

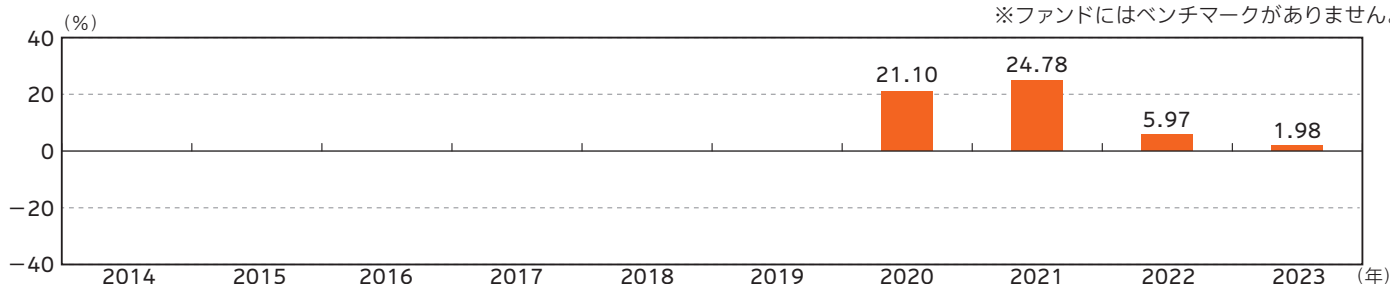
### 組入上位10銘柄

組入銘柄数：89銘柄

	銘柄	国・地域	業種	比率
1	セルネックス・テレコム	スペイン	通信	3.2%
2	ナショナル・グリッド	イギリス	送配電	3.0%
3	フォーティス	カナダ	送配電	3.0%
4	バンシ	フランス	有料道路	3.0%
5	T Cエナジー	カナダ	エネルギー・インフラ	3.0%
6	エンブリッジ	カナダ	エネルギー・インフラ	2.9%
7	トランスアーバン・グループ	オーストラリア	有料道路	2.9%
8	フェロビアル	スペイン	有料道路	2.9%
9	空港・航空管制公団(AENA)	スペイン	空港	2.3%
10	テルナ	イタリア	送配電	2.3%

## 年間収益率の推移

※ファンドにはベンチマークがありません。



※ファンドの収益率は、税引前分配金を再投資したものと計算しており、設定日以降を表示しています。

※設定年は設定時と年末の騰落率です。当年は昨年と基準日の騰落率です。

- 最新の運用実績は、委託会社のホームページでご確認いただけます。
- ファンドの運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません。

ファンドの目的・特色

投資リスク




運用実績

手続・手数料等



# 手続・手数料等

## お申込みメモ

 購入時	購入単位	販売会社が定める単位。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
	購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
	購入代金	販売会社が指定する日までにお支払いください。
 換金時	換金単位	販売会社が定める単位。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
	換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
	換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して、6営業日目からお支払いします。
 申込みについて	申込締切時間	原則として午後3時までに、販売会社の手続きが完了したものを当日受付分とします。
	購入の申込期間	2023年4月15日から2023年10月13日まで ※申込期間は、上記期間満了前に委託会社が有価証券届出書を提出することにより更新されます。
	換金制限	ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口の換金には制限を設ける場合があります。
	購入・換金申込受付の中止および取消し	取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止すること、およびすでに受け付けた購入・換金のお申込みの受付を取り消すことがあります。
	購入・換金申込不可日	以下に該当する日には、購入・換金のお申込みができません。 ・ニューヨーク証券取引所の休業日（日本の休業日を除きます。）の前営業日

ファンドの目的・特色

投資リスク

運用実績

手続・手数料等

次ページへ続く



# 手続・手数料等

ファンドの目的・特色

投資リスク

運用実績

手続・手数料等



その他

信託期間	2030年1月15日まで（2020年3月13日設定）
繰上償還	<p>主要投資対象とする「世界モノポリー戦略株式ファンド（適格機関投資家限定）」が存続しないこととなる場合は、繰上償還となります。</p> <p>以下に該当する場合等には、繰上償還することがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受益権の総口数が10億口を下回ることとなったとき</li> <li>・ファンドを償還することが受益者のため有利であると認めるとき</li> <li>・やむを得ない事情が発生したとき</li> </ul>
決算日	毎月15日（休業日の場合は翌営業日）
収益分配	<p>年12回の決算時に収益分配方針に基づき、収益分配を行います。</p> <p>※販売会社との契約によっては再投資が可能です。</p>
信託金の限度額	5,000億円
公告	原則として電子公告の方法により行い、委託会社のホームページ ( <a href="https://www.tokiomarineam.co.jp/">https://www.tokiomarineam.co.jp/</a> ) に掲載します。
運用報告書	1月・7月の決算時および償還時に、交付運用報告書を作成し、販売会社を通じて知れている受益者に交付します。
課税関係	<p>課税上は株式投資信託として取扱われます。</p> <p>公募株式投資信託は、税法上、少額投資非課税制度「NISA」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。</p> <p>配当控除および益金不算入制度の適用はありません。</p> <p>※上記は、2023年1月末現在のもので、税法が改正された場合等には、内容等が変更される場合があります。</p>

次ページへ続く



# 手続・手数料等

## ファンドの費用・税金

### ファンドの費用

#### ● 投資者が直接的に負担する費用

##### 購入時・換金時

購入価額に対して以下の範囲内で販売会社が定める率をかけた額とします。

##### 購入時手数料

料率	役務の内容
<b>上限</b> <b>3.3% (税抜3%)</b>	商品の説明、購入に関する事務コスト等の対価として、購入時にご負担いただくものです。

※詳しくは販売会社にお問い合わせください。

※分配金再投資コースにおいて収益分配金を再投資する場合、手数料はありません。

##### 信託財産留保額

ありません。

#### ● 投資者が信託財産で間接的に負担する費用

##### 保有時

ファンドの純資産総額に信託報酬率をかけた額とします。信託報酬は、日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期末または信託終了の時にファンドから支払われます。

##### 運用管理費用 (信託報酬)

	信託報酬率	支払先	配分(税抜)
ファンド	年率1.122% (税抜1.02%)	委託会社	年率0.3%
		販売会社	年率0.7%
		受託会社	年率0.02%
投資対象とする投資信託証券の 信託報酬率	年率0.6765% (税抜0.615%)		
実質的な負担※	<b>年率1.7985% (税抜1.635%) 程度</b>		

※ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬を加味して、投資者の皆様が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。

支払先	役務の内容
委託会社	委託した資金の運用、基準価額の計算、目論見書作成等の対価
販売会社	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
受託会社	運用財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行の対価

ファンドの目的・特色

投資リスク

運用実績

手続・手数料等

次ページへ続く



# 手続・手数料等

## その他の費用・手数料

以下の費用・手数料等がファンドから支払われます。

- ・監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用  
ファンドの純資産総額に年率0.011% (税込) をかけた額 (上限年99万円) を日々計上し、毎計算期末または信託終了の時にファンドから支払われます。
- ・組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料
- ・資産を外国で保管する場合にかかる費用
- ・信託事務等にかかる諸費用
- ・投資対象とする投資信託証券における諸費用

※監査にかかる費用を除く上記の費用・手数料等は、取引等により変動するため、事前に料率、上限額等を表示することができません。

※「ファンドの費用」に記載する手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、事前に表示することができません。

※ファンドが実質的に投資するREITについては、市場の需給等により価格形成されるため、REITの費用は表示しておりません。

## 税金

- ・税金は表に記載の時期に適用されます。
- ・以下の表は、個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

### 分配時

所得税、復興特別所得税 および地方税	配当所得として課税 普通分配金に対して20.315%
-----------------------	-------------------------------

### 換金 (解約) ・償還時

所得税、復興特別所得税 および地方税	譲渡所得として課税 換金 (解約) 時および償還時の差益 (譲渡益) に対して20.315%
-----------------------	---

※少額投資非課税制度「NISA」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方が対象となります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

※外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記とは異なる場合があります。

※法人の場合は上記とは異なります。

※上記は、2023年1月末現在のものですので、税法が改正された場合等には、内容等が変更される場合があります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。



## 目論見書補完書面（投資信託）

（この書面は、金融商品取引法第37条の3の規定によりお渡しするものです。）

この書面および目論見書の内容をよくお読みください。

当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

### 当ファンドに係る金融商品取引契約の概要

当行は、ファンドの販売会社として、募集の取扱いおよび販売等に関する事務を行います。

### 当行が行う金融商品取引業の内容および方法の概要

当行が行う金融商品取引業は、主に金融商品取引法第33条第2項の規定に基づく登録金融機関業務であり、当行においてファンドのお取引や保護預けを行われる場合は、以下によります。

- ・ お取引にあたっては、投資信託受益権振替決済口座の開設が必要となります。
- ・ お取引のご注文をいただいたときは、あらかじめ当該ご注文に係る代金の全額（前受金）をお預けいただいた上で、ご注文をお受けいたします。
- ・ 前受金等を全額お預けいただけない場合、当行との間で合意した日までに、ご注文に係る代金又は有価証券をお預けいただきます。
- ・ ご注文いただいたお取引が成立した場合（法令に定める場合を除きます。）には、取引報告書をお客様にお渡しいたします（郵送又は電磁的方法による場合を含みます）。

### 販売会社の概要

商号等 株式会社大東銀行

登録金融機関 東北財務局長（登金）第17号

本店所在地 〒963-8004 福島県郡山市中町19番1号

加入協会 日本証券業協会（当行が対象事業主となっている認定投資者保護団体はありません。）

苦情処理措置及び紛争解決措置の内容

当行は一般社団法人全国銀行協会または上記加入協会から苦情の解決及び紛争の解決のあっせん等の委託を受けた特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センターを利用することにより、登録金融機関業務関連の苦情及び紛争の解決を図ります。

【一般社団法人全国銀行協会】連絡先 全国銀行協会相談室

電話番号 0570-017109 または 03-5252-3772

【証券・金融商品あっせん相談センター(FINMAC)】連絡先電話番号0120-64-5005

※FINMACは公的な第三者機関であり、当行の関連法人ではありません。

当行に対するご意見・苦情等に関するご連絡窓口 [みなさまの相談所]

電話番号 024-934-3278 受付時間 9時00分～17時00分（土・日・祝日は除く）

資本金 147億円（2022年10月31日現在）

主な事業 登録金融機関業務、銀行業

設立年月日 昭和17年8月

連絡先 証券国際部[電話024-925-8403]またはお取引のある本支店にご連絡ください。

- ・ 当行における購入時手数料は、購入金額（購入口数×購入申込日当日または翌営業日、翌々営業日の基準価額）に手数料を乗じた額になります。【購入手数料＝購入金額（購入口数×基準価額）×手数料率】
- ・ 次頁に掲載しております「各商品の手数料に関する事項」について必ずご確認ください。
- ・ 収益分配金の再投資コースをご選択した際に、「分配金の再投資」にかかる手数料はありません。
- ・ 各商品の運用内容や本書掲載以外にご負担いただく費用等の詳細については、目論見書にてご確認ください。ご購入に関する最終決定はお客様ご自身で判断なされるようお願いいたします。

## 【手数料に関する事項】① ご希望ファンドの手数料をご確認ください。

ファンド名	税込手数料 (%)	ファンド名	税込手数料 (%)
MHAM豪ドル債券ファンド (毎月決算型)	2.75	MHAM J-REIT インデックス ファンド (毎月決算型) (年1回決算型)	2.20
スイス・グローバル・リーダー・フ ァンド	3.30	ダイワ・US-REIT・オープン (毎月決算型) (年1回決算型)	2.75
東京海上・円資産バランスファンド (毎月決算型) (愛称: 円奏会)	1.65	USリート・プラス 為替ヘッジなし (毎月分配型)	3.30
米国国債ファンド 為替ヘッジなし (毎月決算型)	2.20	投資のソムリエ	3.30
ダイワ好配当日本株投信 (愛称: 季節点描)	3.30	【つみたてNISA専用商品】 iFree JPX日経400インデッ クス	0
MHAM株式インデックスファンド 225	2.20	【つみたてNISA専用商品】 iFree 外国株式インデックス	0
MHAM新興成長株オープン (愛称: J-フロンティア)	3.30	【つみたてNISA専用商品】 iFree 8資産バランス	0
東京海上・ジャパン・オーナーズ株 式オープン	3.30	【つみたてNISA専用商品】 ハッピーエイジング40	0
メディカル・サイエンス・ファンド (愛称: 医療の未来)	3.30	東京海上・がんとたたかう投信 (年1回決算型) 為替ヘッジなし	3.30
ロボット・テクノロジー関連株ファ ンド (愛称: ロボテック)	3.30	米国小型株サステナブルグロース・ファ ンド (愛称: ダイヤの原石)	3.30
次世代通信関連世界株式戦略ファン ド (愛称: THE 5G)	3.30	ストック インデックス ファンド 225	2.20
ベトナム株ファンド	3.30	次世代通信関連アジア株式戦略ファン ド (愛称: THE ASIA 5G)	3.30
FANG+インデックス・オープン	2.20	SMTAM ダウ・ジョーンズ インデ ックスファンド	3.30
東京海上・グローバルヘルスケア REITオープン (毎月決算型・為 替ヘッジなし)	3.30	グローバル・ハイクオリティ成長株式フ ァンド (為替ヘッジなし) (愛称: 未来の世界)	3.30
マンAHLスマート・レバレッジ戦 略ファンド (愛称: スマレバ)	3.30	ダイワ Society5.0関連株ファンド (資産成長型) (愛称: スマートテクノ ロジー)	3.30
デジタル・トランスフォーメーショ ン株式ファンド (愛称: ゼロ・コンタ クト)	3.30	ダイワ Society5.0関連株ファンド (予想分配金提示型) (愛称: スマート テクノロジー)	3.30

## 【手数料に関する事項】② ご希望ファンドの手数料をご確認ください。

ファンド名	税込手数料 (%)	ファンド名	税込手数料 (%)
グローバルGX関連株式ファンド (愛称: The GX)	3.30	アジアGX関連株式ファンド (愛称: The Asia GX)	3.30
東京海上・再生可能エネルギー・インカム戦略ファンド(毎月決算型) (愛称: グリーンパワーシフト)	3.30	ポーレン米国グロース株式ファンド (資産成長型)(愛称: ベストフォーカス)	3.30
ポーレン米国グロース株式ファンド (予想分配金提示型)(愛称: ベストフォーカス(予想分配金提示型))	3.30	東京海上・世界モノポリー戦略株式ファンド(毎月決算型)	3.30
アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド(資産成長型)	3.30	アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド(予想分配金提示型)	3.30
東京海上・物価対応バランスファンド (毎月決算型)(愛称: インフレ・ファイター)	3.30	インバウンド関連日本株ファンド(愛称: ビジット・ジャパン)	3.30
ドラッカー研究所米国株ファンド (資産成長型)	3.30	米国株式インデックス (S&P500)	3.30
【つみたてNISA専用商品】 iFree 日経225インデックス	0	【つみたてNISA専用商品】 iFree S&P500インデックス	0
【つみたてNISA専用商品】 iFree 新興国株式インデックス	0	【つみたてNISA専用商品】 iFree TOPIXインデックス	0

## 購入手数料に関するご説明

■投資信託購入のお申込みにつきましては、当行では原則として金額指定で受け付けております。そのため、購入時手数料（税込）はご指定金額に含まれ、下記のような計算で求めることができます。

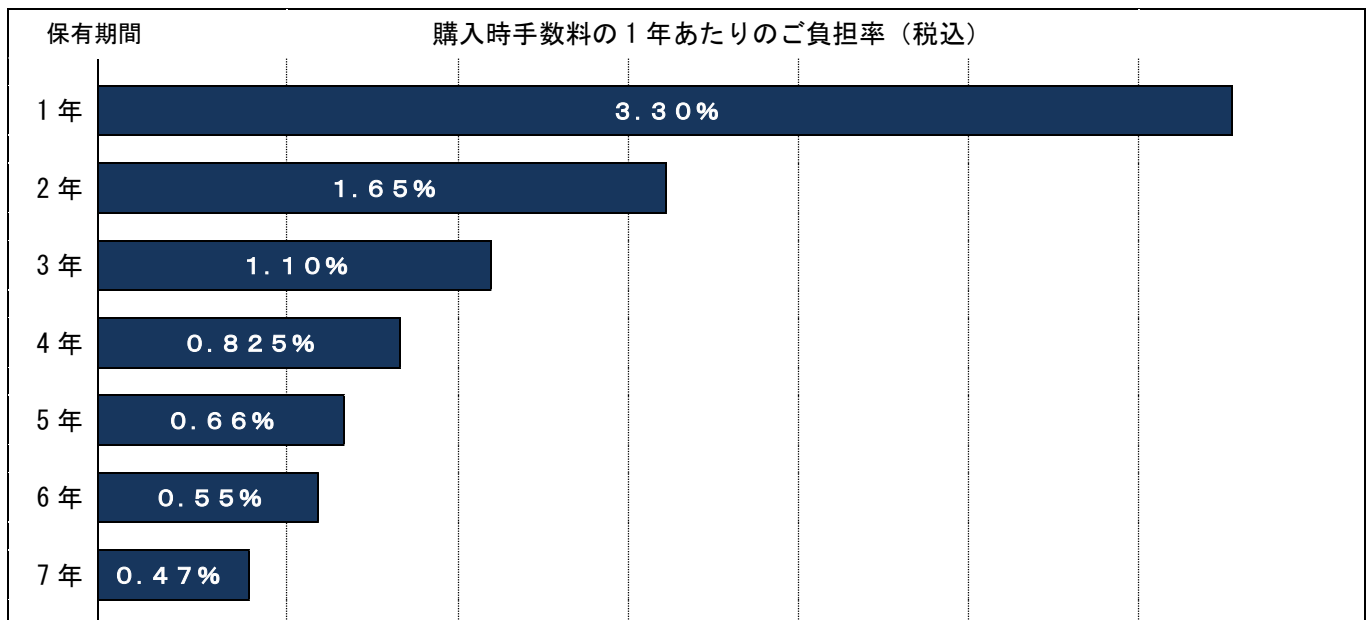
例 1) お客様のご指定金額（購入時手数料込み）が 100 万円、購入時手数料率 3.30%（税込）の場合

$$\begin{aligned} & \text{（ご指定金額} \div \text{（1+手数料率）} \text{）} \times \text{手数料率} = \text{手数料金額（概算、税込）} \\ & 1,000,000 \text{ 円} \div 1.0330 \times 0.0330 = 31,945 \text{ 円（概算、税込）} \\ & \text{ご指定金額} - \text{手数料金額（税込）} = \text{購入金額} \\ & 1,000,000 \text{ 円} - 31,945 \text{ 円} = 968,055 \text{ 円（概算）} \end{aligned}$$

例 2) お客様の購入金額が 100 万円、購入時手数料 3.30%（税込）の場合

$$\begin{aligned} & \text{購入金額} \times \text{（1+手数料率）} = \text{ご指定金額} \\ & 1,000,000 \text{ 円} \times \text{（1.0330）} = 1,033,000 \text{ 円} \end{aligned}$$

■投資信託の購入時手数料は購入時にご負担いただくものですが、保有期間が長期に及ぶほど、1年あたりの負担率が次第に減っていきます。



※上記の図の手数料率や保有期間は例示、概算です。

実際にお買付いただく投資信託の手数料率や残存期間については、目論見書や目論見書補完書面でご確認ください。

投資信託をご購入いただいた場合には、上記の購入時手数料の他、信託報酬やその他費用等をご負担いただきます。

また、投資信託の種類に応じて、信託財産留保額等をご負担いただく場合があります。

実際の手数料率等の詳細は目論見書または目論見書補完書面でご確認ください。

## 投資信託に関するご注意事項

- 投資信託は預金ではなく預金保険の対象ではありません。
- 投資信託は保険ではなく、保険契約者保護機構の対象ではありません。
- 当行で取り扱う投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- 投資信託は株式や債券などの値動きのある証券等（外貨建資産は為替リスクも含まれます。）に投資しますので、基準価額は市場環境等によって変動いたします。したがって、元本および分配金が保証される商品ではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
- 投資した資産の減少を含むリスクは、投資信託の購入者（お客様）へ帰属します。
- 投資信託の設定・運用は投資信託委託会社が行い、信託財産は信託銀行等で分別保管されます。
- 取得の申し込みに当たっては「投資信託説明書（目論見書）」「目論見書補完書面」で必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は、金融商品取引法第 37 条の 6 の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- 当行では投資信託償還乗換優遇制度は行っておりません。